

# J-Temp™

TEMPORARY RESIN

J-Temp テンポラリーレジン

STEP-BY-STEP



J-Temp™  
TEMPORARY RESIN

## 使用について



- 本書では、本品の一時的な修復材料等の使用例を参考として示しています。
- 注意：**仮封時は30日以内に取り外してください。本品は、一時的な使用のみを目的としています。

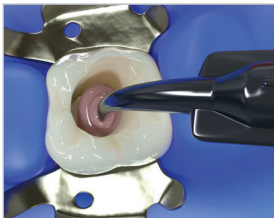
## テンポラリーレストレーション① (歯内治療)



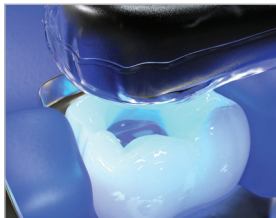
1. 通法に従い根管治療の準備をする。



2. 綿球等を挿入し、根管の入り口を保護する。



3. 本品を厚さ2~3mmずつ積層に充填する。



4. 各層を充填するごとに、重合用光照射器を用いて硬化し、最後に咬合の最終調整をする。

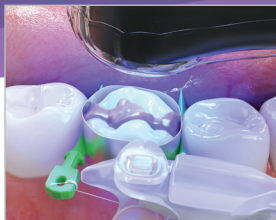
## テンポラリーレストレーション② (インレー/アンレー)



1. 通法に従い準備後、マトリックスバンドを装着する。



2. 本品を厚さ2~3mmずつ積層に充填する。



3. 各層を充填することに重合用照射器を用いて硬化する。



4. マトリックスバンドを外し、形状を整える。



5. パーで咬合を調整する。



6. 研磨と咬合面の確認を行い調整する。

## テンポラリーレステーション③ (ビルドアップ)



1.本品を使用して、欠損した歯質の修復を行う。



2.本品を厚さ2～3mmずつ積層に充填する。



3.各層を充填するごとに重合用光照射器を用いて硬化する。



## インプラントの印象用コーピングの固定



1.インプラントのコーピング間にフロス等を使用し固定する。



2.左右交互に中央に向かって、本品を厚さ2~3mmずつ積層に充填する。



3.各層を充填するごとに重合用光照射器を用いて硬化する。



4.コーピング間の両側をつなぐ際は、材料の収縮を考慮し、できるだけ少量ずつ充填する。



5.最終的な硬化をする。



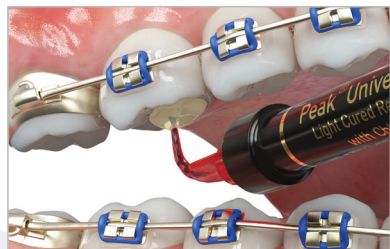
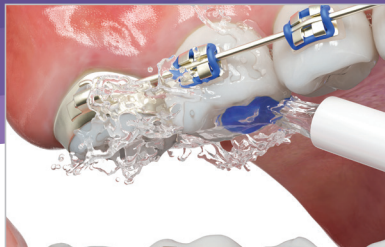
6.コーピングが確実に固定されたことを確認し、印象採得を行う。

## ＜その他の応用例＞

### 歯科矯正中のバイトアップ及び 一時的な咬合構築



1.咬合面、又は舌側歯面にエッチング処理をする。



2. 歯科用接着材の使用法に従い、接着材を塗布する。



3. 歯科用接着材の使用法に従い、硬化する。



## <その他の応用例>

### 歯科矯正中のバイトアップ及び一時的な咬合構築(つづき)

CONTINUED



4.本品を厚さ2~3mmずつ積層に充填する。

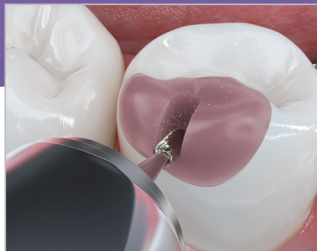


5.各層を充填することに重合用光照射器を用いて硬化する。



6.バーを用いて適した高さや形状に調整する。

## 本品（仮封）の取り外し



1.本品を高回転数のバーで除去する。



2.最終的な除去はインスツルメント、又は低回転数のバーを使用する。



3.本品が完全に取り除かれたことを確認する。



THANK YOU FOR CHOOSING

# J-Temp™

TEMPORARY RESIN  
J-Temp テンポラリーレジン



1012542AR01 043024

